

コシノジュンコ氏デザイン

新ユニフォーム披露

ペール缶最大手のジ

ヤパンペール(本社II

大阪市、黒田肇社長)

は1日、千葉県浦安市

のハイアットプレイス

東京ベイで、世界的デ

ザイナーのコシノジュ

ンコさんとのコラボレ

ーションによる新ユニ

フォームの発表会を開

催した。経営理念や企

業ロゴの刷新に続く、

「JJP(ジャパンペー

ル)ブランド」の確立

に向けた取り組みとし

て、4月からユニフォ

ームも一新するにあたり、

東京支店と千葉工

場の社員、来賓の株主

など出席者約50人にお

披露目した。

同社は会社設立15年

目に入った2018年

から、コシノジュンコ

さんとのコラボレーシ

ョンを開始。これまで

に企業ロゴやエントラ

ンス、名刺、輸送トラ

ックのリニューアル、

「JUNKO KOS



「コシノジュンコ氏」の映像  
 撮影した  
 セブンを  
 プジュ  
 コシメ

HINOオリジナルデザイン缶を手掛けている。

新ユニフォームはペ

ール缶の形状でもある

「丸」が大きくあしら

われているのが特徴。

コシノジュンコさんは

会場に向けたメッセー

ジ映像の中で「宇宙」

「未来」といったイメ

ージを持つ丸の形をデ

ザインしたユニフォー

ムを着て、「素晴らしい未来をつくってほしい」との思いを込めた」と明かした。

黒田社長は「未来に向かって進化するジャパンペールをユニフォームで表現してもらった。これを着て仕事をやる姿を想像するとわくわくする」と出来栄えに満足し、発表会のタイトルとなった「ユニーションフォー」を次の中期経営計画のテーマに採用して、3社統合で発足した同社が新しい価値を創造していくための指針としたい考えを示した。

8日には本社と高石工場、尼崎工場の社員を集め、大阪でも発表会を行う。

新ユニフォームをまとめた経営陣(前列、一番左が黒田社長)